

徳之島町立山中学校学校だより令和3年9月27日

SANcchu

Shine【少数の良さを生かす。生徒がきらり輝く教育】
Area【地域の人や自然を生かす。地域に根ざした学校】
Never give up 【ひたむきに努力する教師と生徒】

今を大切に生きる

校長 舞田 裕二

今夏、コロナ禍で日本中が混乱しました。ワクチン接種が進む中で第5波の到来により、徳之島町では警戒レベル5（9/21：火から警戒レベル4に引き下げ）、鹿児島県でもまん延防止重点措置が延長（9/30まで）されるなど、感染拡大への危機感と先行きの不安・恐怖心が高まりました。ワクチンの効果が見える一方で、若年層への感染拡大、中等症、重症化が収まらず、今後も感染予防・対策に努めていかなければならない状況は続きます。ただ、感染者の減少や警戒レベルの引き下げは、希望につながっています。

歴史的に見れば、人類は百年に一度、少なくとも数百年に一度は新型コロナウイルスのような疫病を繰り返し経験してきたことが記録に残されています。ある書物に、「人々は、千数百年以上前から疫病の繰り返しを乗り越えてきた。自分たちが大きな宇宙から生かされている存在であることの自覚をもつべきである。新型コロナウイルス感染症については、科学的な情報と知識をもち、正しく判断することが大切である。一方で、コロナ禍以前と何がどのように変わっているかを見極め、どう向き合っていくかを考えることも大事である。」とありました。感染症の予防や対策により、人々の暮らしや交流の形が大きく変わりました。（そもそもコロナ禍の前から、少子高齢化や情報社会の進展により、家族・人間関係、人々の考え方や暮らし、生活様式は変わりつつありました。）改めてニューノーマル、ウィズコロナを生活に定着させていく意識や自覚が大切になってきています。どのようにして「今を大切に生きるか」が問われています。

現代は「個」の時代と言われます。幼い子どもを含むそれぞれの人格が尊重され、どんな道に進むかは自分で決める時代であり、それは良いこと、これから求められていることです。しかし、親や大人が子どものしたいことを尊重しようと思っても、子ども自身が自分のしたいことが分からず、社会に踏み出せないという話もよく見聞します。大事なことは、「自分のしたいことをする」ことよりも「とにかく動く、やって（努力して）みる。」ということではないでしょうか。「自分はこれしかしたくない」「これでなければいやだ」ではなく、少しでも興味をもったことをまずやってみる。片手間ではなく真剣にやってみる。片っ端から挑戦しているうちに、残っていくものと興味が薄れていくものとに分かれていく。つまり、おのずと自分の道が見えてくる。夢は、意識や理屈で決めるものではなく、がむしゃらに努力するうちに自分に残っていくものかもしれません。

2学期が始まって1ヶ月が経ちました。9/12(日)に実施した運動会は幼・小・中のみで開催になりましたが、保護者・校区の方々の御理解・御協力の下、盛会に終えることができました。その中で子供たちが見せてくれた全力で取り組む姿こそが、理屈ではない「がむしゃらさ」からくる「今を大切に生きる」姿でした。コロナ禍の「個」が尊重される今、子どもたちが、これからも学習に運動、心動かされる何か、その他に「とにかくやってみる、動いてみる、努力してみる」を実現して、たくましく夢に向かっていくことを実現していきます。



令和3年度山幼稚園・山小学校・山中中学校合同大運動会

今年の合同大運動会は、新型コロナウイルスの警戒レベルが「5」であったため、感染症拡大防止のため、規模を縮小(午前開催)し、参観も保護者に限定しての実施となりました。例年に比べやや寂しい状況でしたが、園児・児童・生徒は、これまでの練習の成果を精一杯競技や演技で発揮することができました。2学期の学校経営方針の柱である「生徒個々を生かす場面や融和を育む場を設定し、豊かな教育活動を推進する」ことが達成できたと思います。10月29日(金)は、幼・小・中合同学習発表会を実施します。ぜひ、今回の経験を生かし、さらに生徒一人一人が輝いてくれることを心より期待しています。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

鹿児島県では、毎年11月1日～7日の期間を「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」と設定しています。山中中学校では、休日を除く11月1日(日)～11月7日(土)の期間を県民週間として設定いたします。期間中は、フリー参観となっております。ぜひ山中中学校へお運びいただき、生徒たちの頑張っている姿を御覧ください。なお、来校の際は、マスクの着用、手指消毒をお願い致します。また、玄関で受付を行っておりますので御記名もお願い致します。



いじめを考える授業

9月2日(木)の5校時に、1年～3年生合同で「いじめを考える授業」を廣瀬教諭が行いました。「ヘイトクライム」について初めて学習し、「いじめをなくすためにできること」について、「考え・議論する」学習に重点を置き、自分の考えをワークショップで発表し、お互いに意見交換を行いました。多面的・多角的に考えて、活発に議論することができました。



<10月の主な行事>

- 10月 1日(金)・4日(月)・7日(木)・11日(月)・19日(火)・20日(水)・22日(金)・29日(金) 柔道学習(講師:吉田 武弘 先生)(全8時間)
- 10月 6日(水)・14日(木) 山の幸学習(畝固め・ポットづくり・種植え作業)
- 10月 9日(金) 生徒会立会演説会・選挙
- 10月 12日(火)～13日(水) 中間テスト
- 10月 15日(金)・21日(木)・28日(木) 伝統芸能(三味線教室)
- 10月 17日(日) ボランティア清掃
- 10月 29日(金) 山幼・山小・山中合同学習発表会(山小学校体育館)(9:00～11:45)
- 10月 30日(金) 文化祭

